

第33回壮瞥町新型コロナウイルス感染症対策本部会議 顛末要旨

と き 令和2年11月2日(月) 9:00-9:20

ところ 壮瞥町役場中会議室

■出席者 町長(本部長)、副町長、教育長(以上、副本部長)
総務課長、税務会計課長、住民福祉課長、商工観光課長、
建設課長、議会監査委員事務局長、農業委員会事務局長、生涯学習課長(以上、本部員)
ほか、課長補佐職

■議事要旨

- (1) 住民対策班 ・10/28 北海道の対策本部会議内容について説明、情報共有した。
(「警戒ステージ2」への移行、及び感染拡大防止に向けた施策について)

(2) 今後の対応等について

○ 副本部長

- ・道内の感染拡大状況について説明、情報共有
- ・直近1週間で胆振管内で16人感染者が出ており、石狩に次いで2番目に多い状況である。
- ・先日開催された管内副町長会議で道から、「ステージ2だからといって、積極的に中止を求めているわけではない」旨の説明を受けており、各々の必要性やあり方については、個別に検討する必要があると考える。
- ・札幌方面への会議出張については、会議内容(必要性)や主催者側の感染防止対策を見ながら判断することになるが、一律に否定するものではない。

○ 本部長

- ・今後のステージ上昇時の対応については、過去の対応経過を参考にしながら、イメージしておくこと
- ・職員の対応や行事の持ち方については、都度、判断していくこととなるが、行政機関は感染拡大防止を呼びかけている側であることを認識し、行動してほしい。